

2016年9月期第2四半期決算

2016年4月27日

MRI 株式会社三菱総合研究所

1. 2016年9月期第2四半期決算

2. 2016年9月期業績予想

2016年9月期 第2四半期決算のまとめ

売上高：421億円 前年同期比 +27億円 (+7.0%)

- 電力・鉄道など一般産業向け売上増加が寄与

経常利益：38億円 前年同期比 +5億円 (+16.9%)

- 両セグメントとも、増収寄与などにより増益実現
- ITサービスでは稼働向上や原価改善が進展
シンクタンク・コンサルの固定費増加により、売上総利益率は微減

純利益：22億円 前年同期比 +1億円 (+6.9%)

- 投資有価証券売却益の減少を打ち返し増益を維持

2016年9月期 第2四半期連結決算

(百万円)

	15年9月期	16年9月期				
	2Q累計 ①	2Q累計 ②	前年同期比 増減額 ②-①	増減率	公表予想 (15/10/30) ③	公表 予想比 ②-③
売上高	39,449	42,195	+2,746	+7.0%	40,300	+1,895
売上原価	29,632	31,871	+2,239	+7.6%	—	—
売上総利益	9,816	10,323	+507	+5.2%	—	—
売上総利益率	24.9%	24.5%	△0.4P		—	—
販売費及び一般管理費	6,611	6,664	+53	+0.8%	—	—
営業利益	3,205	3,659	+454	+14.2%	3,210	+449
営業利益率	8.1%	8.7%	+0.6P		8.0%	+0.7P

●売上高の顧客業種別内訳・前年同期比増減理由

(百万円)

	前2Q累計	当2Q累計	増減額	増減率	増減理由
官公庁	7,471	8,189	+718	+9.6%	中央省庁を中心に完了案件の増加
金融・カード	19,141	18,919	△222	△1.2%	大口顧客2社は微増、その他で前期の大型基盤案件の反動減
一般産業	12,836	15,087	+2,250	+17.5%	電力会社や鉄道会社向けシステム開発案件等の増加

2016年9月期 第2四半期連結決算

(百万円)

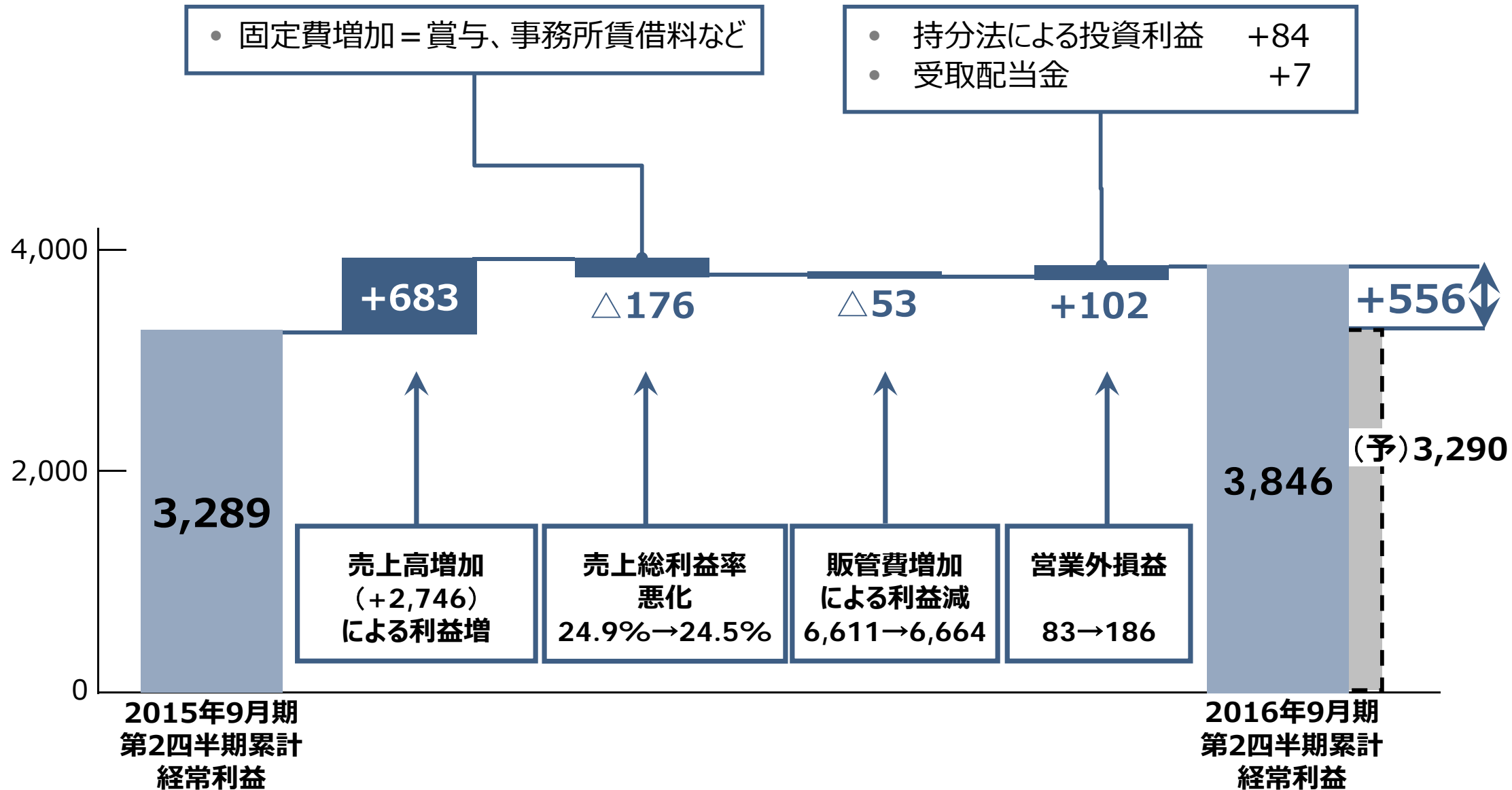
	15年9月期	16年9月期				
	2Q累計 ①	2Q累計 ②	前年同期比 増減額 ②-①	増減率	公表予想 (15/10/30) ③	公表 予想比 ②-③
営業利益	3,205	3,659	+454	+14.2%	3,210	+449
営業外損益	83	186	+102	+122.8%	—	—
経常利益	3,289	3,846	+556	+16.9%	3,290	+556
特別損益	386	121	△265	△68.6%	—	—
税金等調整前四半期純利益	3,676	3,967	+291	+7.9%	—	—
法人税等	1,311	1,467	+155	+11.8%	—	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	261	253	△7	△3.0%	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,102	2,246	+144	+6.9%	1,840	+406
1株当たり四半期純利益(円)	128.02	136.80	+8.78	+6.9%	112.03	+24.77

●特別損益の前年同期比増減理由

	前2Q累計	当2Q累計	増減額
投資有価証券売却益	405	141	△263
その他	△18	△20	△1

経常利益の変動要因

(百万円)



シンクタンク・コンサルティングサービス

(百万円)

	15年9月期 2Q累計	16年9月期 2Q累計	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	13,382	14,917	+1,535	+11.5%
営業利益	1,860	1,818	△42	△2.3%
営業利益率	13.9%	12.2%	△1.7P	
経常利益	1,861	1,890	+28	+1.5%
受注高	15,974	18,407	+2,432	+15.2%
受注残高	28,007	26,465	△1,541	△5.5%

主なポイント

- 一般産業（電力、鉄道、電気機器等）および中央省庁向け売上案件の増加により、増収
- 賞与や事務所賃借料などの固定費増加の影響が大きく、利益は前期並み
- 受注は大幅に増加も、出足好調な来期売上予定分によるもので、当期売上予定分は横ばい

ITサービス

(百万円)

	15年9月期 2Q累計	16年9月期 2Q累計	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	26,067	27,278	+1,211	+4.6%
営業利益	1,352	1,820	+468	+34.6%
営業利益率	5.2%	6.7%	+1.5P	
経常利益	1,441	1,925	+484	+33.6%
受注高	22,409	26,865	+4,455	+19.9%
受注残高	32,786	36,097	+3,310	+10.1%

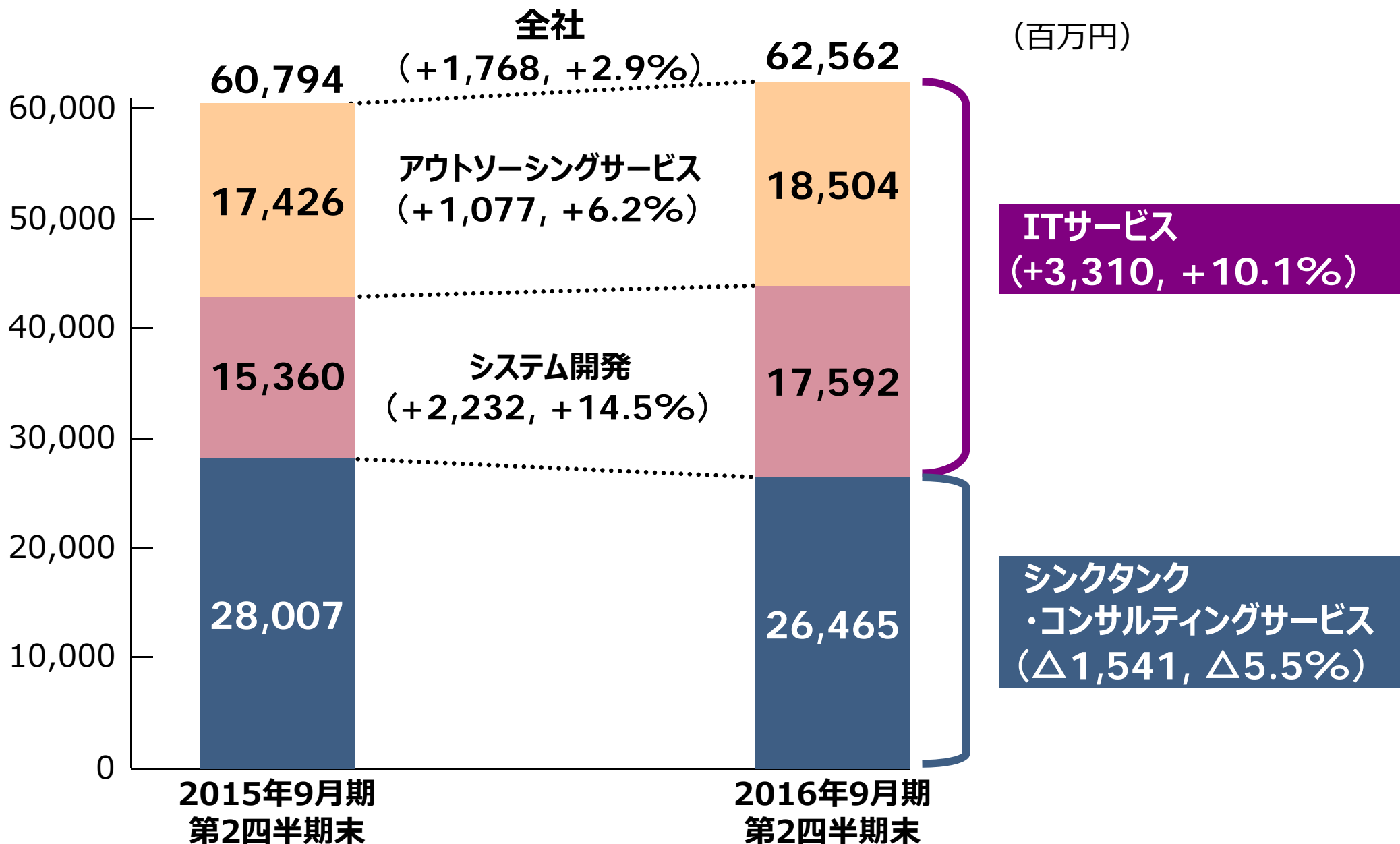
主なポイント

- 電力会社の大型システム開発案件などの一般産業向けの伸長により、増収
- 増収に加え、リソース配分の改善や外注費等のコスト抑制が寄与し、大幅な増益
- 受注高は大口顧客向けが堅調に推移し、前同比2割増。大型システム統合案件本格化は下期から

1. 2016年9月期第2四半期決算

2. 2016年9月期業績予想

期末受注残高



2016年9月期 連結業績予想

前回(2015/10/30)予想から修正あり

受注状況・見通しに鑑み、**通期予想を下方修正**

売上高予想：880億円 前期比 +26億円 (+3.1%)

- シンクタンク・コンサルティングサービス：
前期の大型案件の反動減をカバーできず期初予想比 △20億円
- ITサービス：
大口顧客向け案件の後ろ倒しにより期初予想比 △20億円

経常利益予想：61.5億円 前期比 +3億円 (+5.8%)

- シンクタンク・コンサルティングサービス：
人件費等の固定費上昇、事業移管などにより期初予想比 △6億円
- ITサービス：
好調な稼働を背景に原価改善効果も見込み期初予想比 +2億円
年金数理差異の影響は織り込んでいない（例年どおり、期末に確定）

当期純利益予想：35.5億円 前期比 △1.4億円 (△3.9%)

2016年9月期 連結業績予想

前回(2015/10/30)予想から修正あり

(百万円)

	2015年9月期	2016年9月期				
	実績 ①	今回予想 ②	前期比 増減額 ②-①	増減率	前回予想 (2015/10/30) ③	前回予想比 ②-③
売上高	85,354	88,000	+2,645	+3.1%	92,000	△4,000
シンクタンク・コンサルティングサービス	35,030	34,000	△1,030	△2.9%	36,000	△2,000
ITサービス	50,324	54,000	+3,675	+7.3%	56,000	△2,000
営業利益	5,552	5,800	+247	+4.5%	6,200	△400
営業利益率	6.5%	6.6%	+0.1P		6.7%	△0.1P
経常利益	5,813	6,150	+336	+5.8%	6,500	△350
シンクタンク・コンサルティングサービス	3,546	2,950	△596	△16.8%	3,550	△600
ITサービス	2,231	3,200	+968	+43.4%	3,000	+200
親会社株主に帰属する当期純利益	3,692	3,550	△142	△3.9%	3,600	△50
1株当たり当期純利益 (円)	224.83	216.15	△8.68	△3.9%	219.19	△3.04

2016年9月期 配当予想

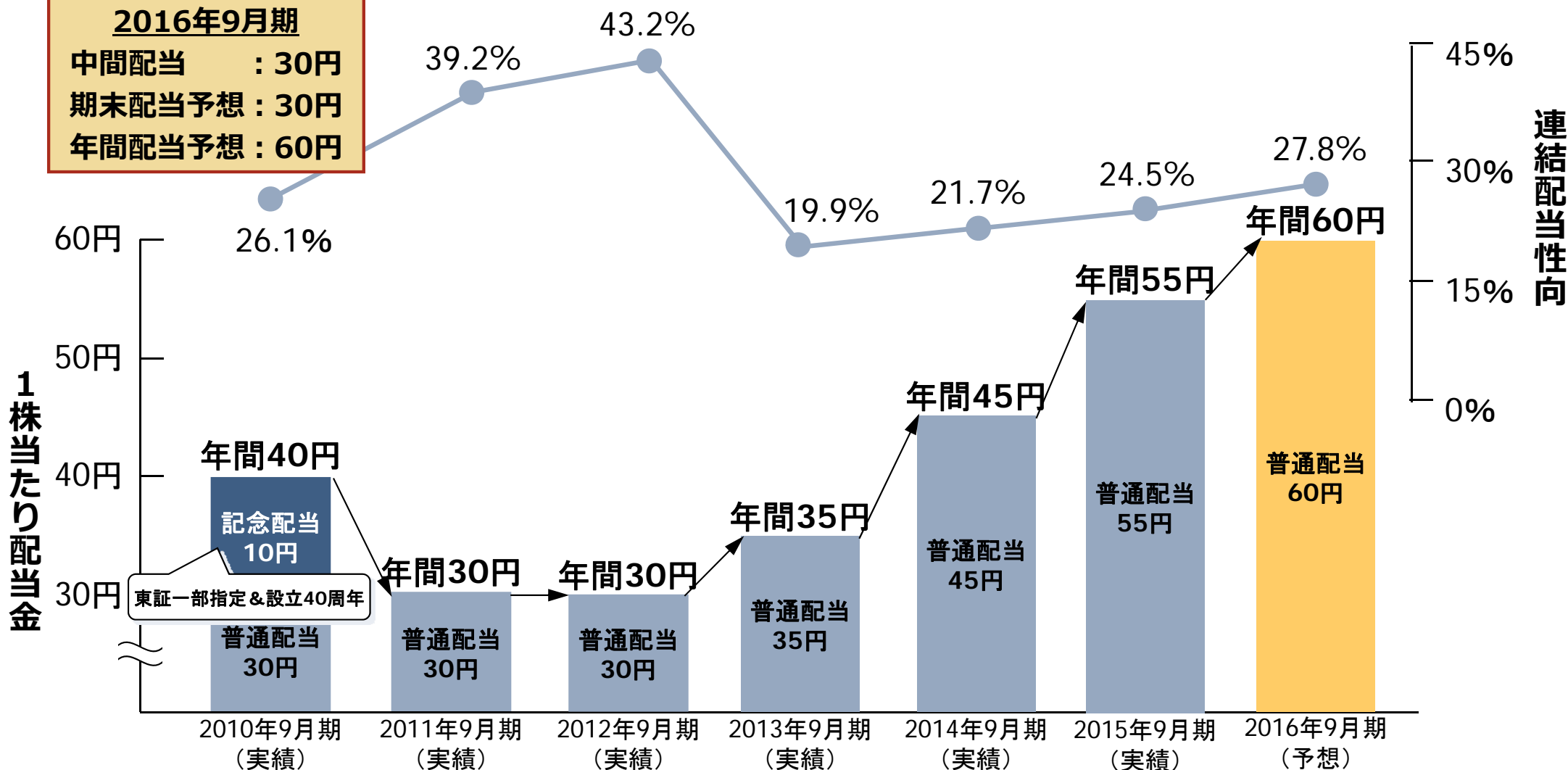
前回(2015/10/30)予想から修正なし

配当方針

安定的な配当を継続的に行いながら、業績や財務健全性のバランス等も総合的に勘案しつつ、配当水準の引き上げを目指す

2016年9月期

中間配当 : 30円
 期末配当予想 : 30円
 年間配当予想 : 60円



将来の見通しに関する注意事項

この資料は、将来の見通しに関する記述を含んでいます。予想値を含めこれら将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた当社の判断によるものです。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、予測困難なリスクや不確実性を内包するものです。したがって、実際の業績等は、これら種々の要因によって見通しと異なる結果となることがあります。

当社は、将来の事象や新たな情報等を反映して、将来の見通しに関する記述を更新したり改訂したりする義務を負いません。



株式会社三菱総合研究所

経理財務部 IR室

TEL : 03-6705-6001
FAX : 03-5157-2171
E-mail : ir-info@mri.co.jp
URL : <http://www.mri.co.jp/>